

九月のことば

私が以前お伝えしていた福岡県の教会に、付属の幼稚園がありました。その幼稚園に15年ほど前、園長をされていた方がこのような文章を残しておられます。「この世で神の国(天国)のミニチュアを探せば、その第一候補は幼稚園です」。この言葉は左記の聖書の言葉を基にして紡がれたものであります。

イエス様の時代、子どもは軽んじられていました。いち早く労働力になることが求められて、もし何も力になることが出来なければ捨てられてしまう。それが当たり前の世界でした。しかし、イエス様は軽んじられていた子どもたちを自分のもとにお招きになりました。そして、一人で生きていくことも難しい、力を持たない子どもたちに向かつて「神の国はこのような者たちのものである」と言われました。

どうやら神の国・天国は、一人で歩む場所ではないようです。何の力もないけれど、子どものようにただ無邪気に一緒に遊んで、一緒に歌って、一緒にご飯を食べる、そんな場所のようです。確かに幼稚園みたいです。

2学期が始まります。バラバラに過ごした夏休みでしたが、また「一緒」が増えます。特に2学期は様々な行事もあります。一緒に練習し乗り越えていく出来事が沢山待っているでしょう。天国のミニチュアとして、みんな一緒に楽しく過ごし、一緒に成長していく、そんな2学期の歩みになりますように。

「子どもたちをわたしのところに来させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである。(聖書)」

◎九月の保育目標

「わたしのおじいちゃん、おばあちゃん」くよろしくねく

【聖句】「自分を愛するようにな、あなたの隣人を愛せよ。」

- †園での生活のリズムを取り戻す。
- †友だちと一緒に遊ぶことを喜び、身体を動かすことを楽しむ。
- †季節の移り変わりを感じ、身近な自然と触れ合う。
- †夢中になって遊び込む中で、発見や探検、試行錯誤する。
- †敬老の日を迎えて、おじいちゃん・おばあちゃんを大切にすることを学ぶ。

◎九月の行事予定

- 一日(金) 二学期始業式
- 七日(木) おはなしクラブさん来訪日
- 十一日(月) 工作教室
- 十四日(木) キッズフラワー教室
- 十五日(金) 秋の親子遠足(別府地獄めぐり)
- 十九日(火) 茶道教室
- 二十九日(金) 避難訓練(地震想定)
- 体操教室 六日 英語教室 二十日
- 絵画教室 二二日 お琴教室 休講

◎二学期の主な行事予定

- 十月 七日(土) 親子体操教室
- 十一月 三日(祝) しらゆりバザー
- 十一月 十二日(日) 七五三幼児祝福式
- 十一月 二十四日(金) 収穫感謝祭・各所訪問
- 十二月 二十日(水) クリスマス祝会・二学期終了式

◎七・八月の行事報告

☆7月22日(土)、夕涼み会を行いました。今年は市内富坂周辺で開催された「チヨビコ夜市」(きつき小町会主催)に招待されて参加しました。夜「ヨー釣りや射的、くじ引きもして、お祭り気分を存分に味わいました。卒園児の懐かしい顔も多く見られて、共に再会を喜び合うことができました。幼稚園に戻ってからの肝試しは大盛り上がりとなり、ミニ花火大会もとても綺麗でした。

☆7月25日(火)、杵築天神祭の御神行に地元仲町区の皆さんと一緒に幼稚園児(二名)も、法被を着てお供に参加させていただくことができました。古くからの伝統行事、地元でも大切に守られてきた「御所車」を引いて、暑い日でしたが、貴重な体験が生まれました。

☆7月26日(水)〜27日(木)、4人の子どもたちは、教師2名の引率で国東のベイグランドホテルで、お泊まり保育を体験することが出来ました。国東市の「弥生のムラ」を訪ねて、勾玉づくりに挑戦したり、大分空港にも立ち寄り見学することができました。ホテルに着くと大小二つの綺麗なプールがあり、すぐに水着に着替えて、陽が落ちるまでプール遊びを楽しみました。レストランで夕食のお子様ランチをお腹いっぱい食べ、全員で大浴場に入った後は、お布団に直行!あつと言いつつ眠りににつき、朝までぐっすりでした。親元を離れて、初めての先生とお友達との小旅行!良い体験ができたと思います。

◎夏期保育の報告

8月2日(水)から三日間、例年どおり夏期健康保育を行うことができました。猛暑、酷暑という言葉がふさわしい毎日でしたが、4人の子どもたちが顔をあわせ喜んでいました。プールあそび、すいか割り、Tシャツペイント・・・お昼にはカレーライス・パーベキュー、お誕生日会には、ケーキにデコレーションをしたりと盛りだくさんの三日間でした。今年度の父の日事業として、夏期保育第二日目は、日出町のハーモニーランドにお出かけしました。念願の『スプラッシュアイルランドプール』を満喫することができて、皆大喜びでした。感謝!



「お泊まり保育に行きました!」 国東ベイグランドホテル 2023. 7. 26